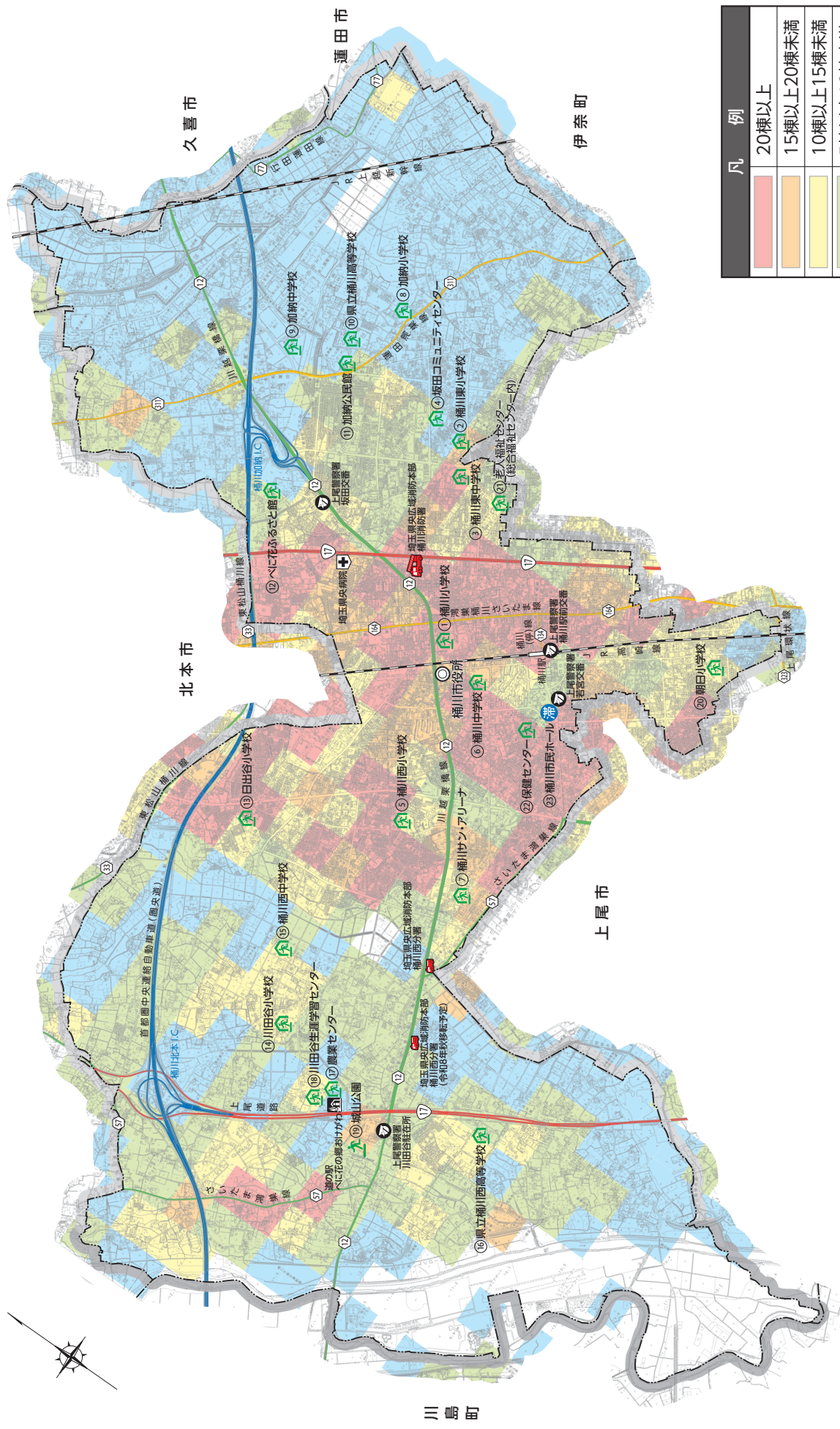


建物倒壊危険度マップ

揺れやすさと市内の建築物データを基に、揺れやすさマップで示した強さの揺れとなった場合に、建物に被害が生じる程度を危険度として、地震による揺れによって発生する建物被害想定を分布図により評価して示したものです。
この「危険度」は、建物被害の原因である「揺れ」から建物種類（木造・非木造）及び建築年次などを考慮して建物想定被害（建物の全壊）の割合を250mメッシュでランク分けしたものです。

想定地震

埼玉県が想定した5地震8パターン（茨城県南部地震、東京湾北部地震、元禄型関東地震、関東平野北西縁断層帯地震（北、中、南）、立川断層帯地震（北、南））による結果を重ね合わせた最大値をもとに作成しました。（平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査より）



凡 例	
	20棟以上
	15棟以上20棟未満
	10棟以上15棟未満
	5棟以上10棟未満
	0棟より大きく5棟未満
	0棟

1 : 38,000



背景図に1:10,000 桶川市全図（令和5年）を使用しました。

避難場所・避難所は3ページ参照

洪水ハザードマップ

地震ハザードマップ

日ごろからの備え